

はじめにお読みください

1 「知的障害教育課程の **お助けツール** - 実態把握から学習評価まで - 」とは

知的障害教育では…

児童生徒一人一人の的確な実態把握に基づいた、具体的な指導目標や指導内容の設定が難しい。

各教科等を合わせた指導（遊びの指導、日常生活の指導、生活単元学習、作業学習など）を、各教科等の指導目標と関連付けることが難しい。

各教科等を合わせた指導を行うかどうかの検討が十分にされていない。



若手の教員、経験の浅い教員が多い。

といった課題がありました。

そこで、この **お助けツール** を使うと…

- **学習指導要領に則って**児童生徒の実態把握から学習評価までを行うことができます。
- **各教科等を合わせた指導**における各教科等の目標が明確になることで、根拠をもった学習評価が可能となります。

引継ぎ資料、担当教員間での共通理解や協議をするための資料としても活用できる。

各教科等を合わせた指導における各教科等の目標を明確にして授業を行うことができる。

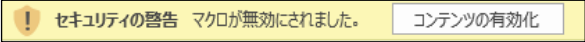
客観的にこれまでの指導を見直すことができる。



★シート間をリンクさせ、効率よく記入できるようになっています。

★経験の浅い教員でも、手順に沿って作成できます。

2 お助けツール のダウンロード

- ・千葉県総合教育センターWeb サイトから **お助けツール** をダウンロードしてください。
- ・前・後期制のツールと3学期制のツールがありますので、該当のツールをダウンロードしてください。
- ・本ツールは、表計算ソフト「Excel」を用いていますので、学校で配備されているパソコンですぐに使えます。
- ・必ずマクロを有効にしてから進めてください。次のような警告が出た場合、「コンテンツの有効化」をクリックしてください。 セキュリティの警告 マクロが無効にされました。 コンテンツの有効化
- ・ダウンロードしたツールは、校内のサーバーなどに保存し、先生方がすぐに取り出せるように整理することをお勧めします。作成したツールの保存についても、校内でルールを決めておくとういでしょう。
- ・本ツールは個人情報を含むものになります。電子データや紙媒体の資料の管理については十分にご注意ください。

3 お助けツール の活用について

- ・本ツールは、7種類のシートで構成されています。

① 作業手順シート

… ツールの解説と初期設定

② 初期設定シート

③ 各教科等目標設定シート

… 実態把握と目標設定

④ 自立活動目標設定シート

⑤ 各教科等を合わせた指導 教科等別シート

… 各教科等の内容に基づく、
各教科等を合わせた指導の単元設定

⑥ 各教科等を合わせた指導 単元別シート

⑦ 個別の指導計画シート

… 個別の指導計画の作成

お助けツール の記入の仕方については、「**使い方ガイド**」と「**記入例**」を参考にしながらご活用ください。

こちらも、千葉県総合教育センターWeb サイトからダウンロードできます。

「使い方ガイド」

- ・ツールの構成内容
- ・各教科等を合わせた指導について
- ・各シートの説明書
- ・Q & A

「記入例」

- ・知的障害特別支援学校（小・中学部）
 - ・重複障害（知的障害及び肢体不自由）
 - ・知的障害特別支援学級（小・中学校）
- ※一部又は全部が特別支援学校の教育課程

【お問い合わせ】

千葉県総合教育センター 特別支援教育部
〒263-0043 千葉市稲毛区小仲台5-10-2
TEL 043-207-6023 FAX 043-254-5111
E-MAIL sosetokusi@chiba-c.ed.jp